

- 問1 世界の主要な農産物について、その生産割合をまとめた統計があります。世界全体の生産量に占める割合が、中国27.5%、タイ4.9%となっている農産物(a)と、中国17.0%、アメリカ合衆国8.1%となっている農産物(b)の名称の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. (a) コーヒー豆、(b) 米

2. (a) 米、(b) 小麦

3. (a) 米、(b) 茶

4. (a) 小麦、(b) 米
- 問2 2017年の統計において、州別の「ある指標」を確認すると、オセアニアや北アメリカが特に高く、次いでヨーロッパ、アジア、南アメリカ、アフリカの順に低くなっています。この指標は、その地域で使われるエネルギーの総量を人口で割ったもので、先進地域と発展途上地域の経済格差を反映していますが、この指標の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)

1. 一人当たりのエネルギー消費量

2. エネルギー消費の総量

3. 一人当たりの二酸化炭素排出量

4. 国内総生産（GDP）に対するエネルギー効率
- 問3 開発途上国の一部では、自分たちの食べ物を確保するために、子どもたちが学校へ行かずに農作業などの労働に従事しなければならないという課題があります。このような地域で、国連などの国際機関が学校において無償で栄養価の高い給食を提供する活動を行っています。この活動が子どもたちにもたらす効果として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)

1. 学校で農業技術の指導を行うことで収穫量が増え、子どもが働かなくても食料を増産できるようになる。

2. 先進国の余剰農作物を安価に提供することで、現地の市場価格を安定させ、経済を活性化させる。

3. 食料を確保するために働いていた子どもたちが学校へ通うようになり、教育を受ける機会が得られるようになる。

4. 給食の調理や配膳を子どもたちが担当することで、将来の就職に役立つ高度な職業スキルを身につける。
- 問4 世界の諸地域の気候を分類したとき、日本の東京や、北アメリカ大陸・オーストラリア大陸のそれぞれの東海岸沿いの都市が共通して属している、温帯の気候区分を何といいますか。 (2017年 山口県公立入試 類似)

1. 地中海性気候

2. 西岸海洋性気候

3. 温暖湿潤気候

4. サバナ気候
- 問5 アフリカ北部やユーラシア大陸の地中海沿岸地域において、オリーブの栽培が盛んに行われている理由として、現地の気候特性に触れた説明として正しいものはどれですか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)

1. 夏に高温多湿で降水量が多く、稲作に適しているため。

2. 一年中気温が高く、年間を通して多量の雨が降るため。

3. 夏に雨が少なく乾燥し、冬に一定の降水があるため。

4. 一年中気温が低く、乾燥に強い作物しか育たないため
- 問6 東南アジアや中南米などの熱帯地域において、プランテーションで主に栽培されている作物の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)

1. バナナ・カカオ・天然ゴム

2. キャベツ・レタス・ピーマン

3. ブドウ・オリーブ・コルクガシ

4. 小麦・大麦・ライ麦
- 問7 ヨーロッパのアルプス山脈より南側に位置する地域では、夏の乾燥と冬の降水という気候の特色に合わせ、夏には乾燥に強いオリーブやオレンジ、冬には小麦などを栽培する農業が盛んです。この農業形態の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2015年 鳥取県公立入試 類似)

1. 酪農

2. 地中海式農業

3. プランテーション農業

4. 混合農業
- 問8 ケープタウン（南アフリカ）、テヘラン（イラン）、ホーチミン（ベトナム）、ウェリントン（ニュージーランド）、オタワ（カナダ）の5つの都市のうち、四季の変化がはっきりした「温帯」に共通して属している都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

1. ホーチミンとウェリントン

2. ケープタウンとホーチミン

3. テヘランとオタワ

4. ケープタウンとウェリントン
- 問9 1990年と2018年における世界の二酸化炭素排出量を比較した際、日本とアメリカに共通して見られる統計上の特徴として正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)

1. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は減少しており、世界全体に占める排出割合も減少している。

2. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は増加しているが、世界全体に占める排出割合は減少している。

3. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は増加しており、世界全体に占める排出割合も増加している。

4. 1990年と比較して二酸化炭素の一人当たりの排出量は減少しているが、排出総量は変わっていない。
- 問10 東経100度線上の地域において、北回歸線（北緯約23.4度）付近からさらに北の中緯度地域へ向かって移動した場合、一般的に見られるようになる気候帯の性質として正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 緯度が上がるにつれて乾燥が激しくなり、植物が育たない砂漠が広がる。

2. 常に上昇気流が発生するため、毎日午後にはスコールと呼ばれる激しい雨が降る。

3. 季節風（モンスーン）の影響を受けながら、季節ごとの気温や降水量の変化が明瞭になる。

4. 一年を通じて偏西風の影響のみを強く受け、気温の年較差がほとんどなくなる。
- 問11 北アフリカなどの乾燥帯において、木材がほとんど育たない自然環境に適応するために普及した、伝統的な住居の建築材料と構造上の工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)

1. 石材を積み上げ、風通しを良くするために窓を大きくする

2. 草を編み込んだ屋根を用い、雨水を効率よく貯める構造にする

3. 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする

4. 土を盛り上げた高床にし、地面からの熱を逃がす構造にする
- 問12 赤道付近の地域において、年間を通じて平均気温が25度を上回り、毎月多くの雨が降るという気候条件は、人々の生活や自然環境にどのような影響を与えますか。その説明として適切なものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)

1. 年間の気温変化が小さいため、乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われるようになる。

2. 一年中気温が高いため、水分を保持しやすい黒土（チェルノーゼム）が広がり、世界的な小麦の栽培地帯となる。

3. 雨が多いため常に湿潤な環境となり、永久凍土が溶け出すことによる建物の倒壊を防ぐための高床式住居が普及する。

4. 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。
- 問13 南アメリカ大陸のアンデス山脈など、赤道に近い低緯度でありながら標高が高い地域において、人々がアルパカなどの動物の毛を用いた毛織物の衣服を着用している理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)

1. 大陸の東側を流れる寒流の影響により、沿岸部から冷たい風が常に吹き込むから。

2. 広大な砂漠が広がっており、夜間の急激な放射冷却による寒暖差が激しいから。

3. 高緯度地域と同様に、一年を通じて日照時間が短く気温が氷点下を下回るから。

4. 標高が高くなると気温が下がるため、低緯度であっても寒さに対応する必要があるから。